



日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道」
日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」

小浜西組
町並み協議会

町並み通信



発行責任者：中島 福則 2025 新春号 (vol.174)



令和7年の新しい年を迎えて

小浜西組町並み協議会 会長 中島 福則

謹んで初春のお慶びを申し上げます。小浜西組住民の皆様、関係各位におかれましては、おすこやかに初春をお迎えのことと存じます。

さて、2020年から5年過ぎましたコロナ禍は一旦収まりを見せたようですが、依然として、持病のある方にとっては、脅威の状態が続いていて、今後も、コロナと共存の社会環境の中で、我々は経済活動、地域活動を余儀なくされていくことでしょう。昨年1月元旦の能登半島地震、さらに9月の豪雨被害で被災された方々の中には、同じ重伝建地域の皆様も多数おられます。いろいろな形での支援をさせて頂く中、心からお見舞い申し上げます。

「魅力ある西組づくり」を目指す中、予想をはるかに超えるスピードで進む地域の人口減少、高齢化、空き家の増加、地域を支える後継者不足を少しでも改善に向くように、新しい仲間づくりへの働き掛け、より重伝建地域内の保存活用を進めることが、必要な状況です。

イベントや、集会開催がより活発化し今後継続していくことを期待しますが、今年度は予算的に、縮小するようで、非常に残念です。さらに、小浜にとっては500年に一度のチャンスと言われる北陸新幹線敦賀以西工事着工も、残念ながら延期となるなど、残念な状況となっておりますが、敦賀からの2次交通の充実には是非とも、力を入れていただき、小浜地域の受入れ体制の充実を図る必要に迫られております。

小浜西組重伝建地区選定20周年まであと3年、保存活用に向け、さらなる発展的な動きにて、地域内の住居や空き家の保存活用に新しい風が吹き、住民や企業、商売する人たちの意識の高まりに期待するところです。

地域の魅力アップと資源の活用を念頭に、地道に身近な出来ることから取り組み、西組地区も含めて、小浜を盛り上げていかなければなりません。今後も皆様のご支援ご鞭撻を切にお願い申しあげ、西組地域活性化に向け、皆様をお願いするばかりです。

最後になりましたが、皆様方のご健勝、ご多幸、ご繁栄を心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

町並みの声

小浜西組のまちなみが大好きな方に投稿いただくコーナーです。今回も岡田さんからいただきました。

「格子」

鹿島区 岡田 純一

京町屋等にもよく見かける「格子(こうし)」は、町屋の顔とも言える存在です。始まりは応仁の乱の時代までさかのぼるそうです。自衛手段として、外から屋内が見えにくく、屋内からは外が見えやすくするための工夫です。格子も色んな形態があります。普通の格子の他に、出窓のように外に出っ張った「出格子(でこうし)」もあります。ごく普通に見かけるのは「糸屋格子」です。酒屋では主に「酒屋格子」と呼ばれるもので、目が荒く、格子も太いのが特徴です。写真は奈良県三輪神社近くの酒屋さんです。あまり見かけませんが、奈良県葛城山麓の名柄(ながら)地域の古民家に、格子が二重になっていて、内側の格子を横にスライドさせて全く見えなくしたりする格子があります。通常は窓にこの造りを使い、「無双連子(れんじ)窓」(略して連子窓)と言いますが、格子に使うのは珍しいと思います。名称は、「連子格子(れんじごうし)」とでもすれば良いでしょうか。

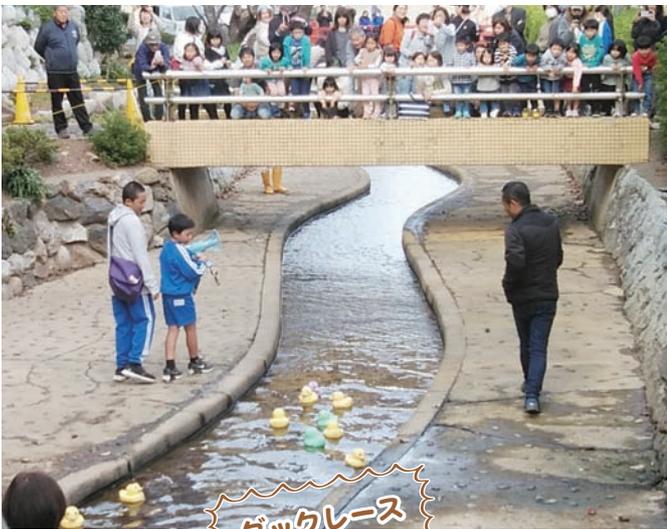


【補足】

- 格子には出格子と平格子があり、各家で特徴があり同じ物は2つとないといわれている。
- 出格子とは家屋の外壁から突出していて玄関の建具からも出ている。
- 平格子は家屋の外壁から突出していないもの。玄関の建具と一直線に格子がある。
- 三丁町(元の茶屋町)には出格子、町家(元の商家)には平格子が多く残されている。
- 例外として改修され町家(元の商家)でも出格子になっているところもある。

おばま夢のwaメルカート
2024年11月10日(日)

農産物、キッチンカー、雑貨販売のブースを増やし子供から大人まで楽しめるワークショップを充実させるなど規模を拡大して行われました。



スノーボトルワークショップ



筆塚を建立します

令和6年の夏、常高寺 澤口輝禪^{みでくようつか}前住職が発起人となり筆塚（筆供養塚）を建立するため、書道家岸本一筆先生をはじめ有志の方々で実行委員会を立ちあげました。

“大切に使った筆を簡単に捨てるわけにいかない、筆塚を建碑して感謝の意を表そう”という目的で寄付金により進めることになりました。

筆を使う全ての方の上達と筆に対する労いをこめ、建立後は毎年常高寺住職による供養祭を行う予定です。

主旨をご理解の上、ご協賛いただける方は下記までご連絡頂けますと幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

- 建碑の場所：常高寺境内
- 建設竣工予定：令和7年春（供養法要）
- 問い合わせ先：石野幸子（小浜貴船） ☎ 090-2372-1328

小浜西組町並み協議会からの報告とお知らせ

小浜西組町並み協議会の忘年会を行いました

時：12月13日（金）
所：小浜コミュニティセンター 14名参加



広報委員会を行いました

時：12月18日（水）
所：小浜コミュニティセンター 5名出席
新春号の発行について

西組の推しポイントやイベント情報など、是非およせください!



ホームページにはバックナンバーが掲載されています。
下記QRからアクセスしてください。

「餅つき in 小浜西組 大師湯」を行いました

時：12月29日（日）
所：大師湯（小浜浅間）
共催：小浜市の歴史と文化を守る会



町並み保存資料館 開館時間のお知らせ

10時～16時（12月～3月の期間）

小浜西組の URL <http://obama-nishigumi.sakura.ne.jp/>

小浜西組

検索



小浜西組
ホームページ